

作成日 2016年 04月 26日

改訂日 2024年 04月 01日

## 安全データシート

### 1 化学品及び会社情報

化学品の名称 : DPD 試薬 No. 1 粉末 (遊離残留塩素用)  
製品コード :  
SDS 整理番号 :  
会社名 : 鈴研株式会社  
住所 : 文京区本郷 5-28-1  
担当部門 : 商品部  
担当者 :  
電話番号 : 03-3814-0875  
FAX 番号 : 03-3814-0877  
電子メールアドレス : info@suzuken-ltd.co.jp  
緊急連絡先 (夜間・土日祝日) : 電話番号:  
推奨用途及び使用上の制限 :

### 2 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性 : 爆発物 分類対象外  
可燃性/引火性ガス 分類対象外  
(化学的に不安定なガスを含む)  
エアゾール 分類対象外  
支燃性/酸化性ガス 分類対象外  
高压ガス 分類対象外  
引火性液体 分類対象外  
可燃性固体 区分外  
自己反応性化学品 分類対象外  
自然発火性液体 分類対象外  
自然発火性固体 区分外  
自己発熱性化学品 区分外  
水反応可燃性化学品 分類対象外  
酸化性液体 分類対象外  
酸化性固体 分類対象外  
有機過酸化物 分類対象外  
金属腐食性物質 分類対象外

健康に対する有害性：	急性毒性(経口)	区分 4
	急性毒性(経皮)	分類できない
	急性毒性(吸入:気体)	分類対象外
	急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない
	急性毒性(吸入:粉じん・ミスト)	分類できない
	皮膚腐食性/刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2B
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	発がん性	区分外
	生殖毒性	分類できない
	特定標的臓器毒性(単回ばく露)	分類できない
	特定標的臓器毒性(反復ばく露)	分類できない
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性：	水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(長期間)	区分外
	オゾン層への有害性	分類できない

## GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル : 感嘆符



注意喚起語 : 警告

危険有害性情報 : 飲み込むと有害  
眼刺激

注意書き : 【安全対策】

取扱い後はよく手を洗うこと。

この製品を使用する時は、飲食又は喫煙をしないこと。

保護手袋/保護衣/保護面/保護眼鏡を着用すること。

: 【応急措置】

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。気分が悪い時は、医師の診察を受けること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗眼する。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。刺激等の症状がある場合は、医師の診察を受ける。

: 【保管】

容器は密閉し、通気性の良い乾冷場所に保管すること。

: 【廃棄】

内容物/容器は産廃法及び関連法規を遵守して廃棄すること。

### 3 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

化学名	濃度 (%)	化審法番号	安衛法番号	CAS番号	EINECS番号
N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩*	非公開	(3) -243	公表	6283-63-2	228-500-6
無水硫酸ナトリウム	非公開	(1) -501	公表	7757-82-6	231-820-9
リン酸緩衝剤	非公開	非公開	非公開	非公開	非公開

(注) \*印 : 別名 **N, N-ジエチルベンゼン - 1, 4-ジアミン硫酸塩**

### 4 応急措置

- 吸入した場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移して安静を保つ。不快な症状等がある場合は医師の診察を受ける。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染衣類等を取り除く。汚染部位を大量の水と石鹼で十分に洗浄する。刺激等の症状がある場合は、医師の診察を受ける。
- 眼に入った場合 : 直ちに大量の清浄水で少なくとも 15 分間洗眼する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外す。その後も洗浄を続ける。刺激等の症状がある場合は、医師の診察を受ける。
- 飲み込んだ場合 : 直ちに新鮮な空気のある場所に移して安静を保つ。口をすすぐ。意識がない場合は口から何も与えてはならない。医師の指示がない場合は吐き出させてはならない。不快な症状等がある場合は医師の診察を受ける。

### 5 火災時の措置

- 消火剤 : 水散布、二酸化炭素、泡消火剤、粉末消火剤、乾燥砂
- 使ってはならない消火剤 : 情報なし
- 火災時の特有危険有害性 : 熱分解により刺激性で有毒なガスを放出することがある。
- 特有の消火方法 : 本製品は不燃性である。周辺火災の場合は適切な消火剤を用いて消火活動を行う。危険でなければ容器は安全な場所に移動する。移動不可能な場合は容器に水噴霧して冷却に努める。
- 消火を行う者の保護 : 完全防火服、自給式呼吸器、その他防火用保護具

### 6 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 作業中は粉末等が皮膚や眼に接触、スプレーやガス等の吸入を防止するために適切な保護具(8項参照)を着用する。可能であれば風上から作業する。関係者以外の立入りを禁止する。





- 生殖細胞変異原性                      :    情報なし
- 発がん性                                      :    IARC 及び NTP にリストされていない。
- 生殖毒性                                      :    情報なし
- 特定標的臓器毒性  
    (単回ばく露)                      :    N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩を飲み込むと胃腸を刺激し悪心、嘔吐を引き起こすことがある。また、吸入すると呼吸器官を刺激することがある。
- 特定標的臓器毒性  
    (反復ばく露)                      :    情報なし
- 吸引性呼吸器有害性                      :    情報なし

## 12 環境影響情報

- 生態毒性 :
  - 魚類                                      :    ファットヘッドミノー      LD<sub>50</sub>    7960mg/l (96hr) (硫酸ナトリウム、JETOC)
  - 甲殻類                                      :    オオミジンコ                      EC<sub>50</sub>    4580mg/l (48hr) (硫酸ナトリウム、JETOC)
- 残留性・分解性                      :    データなし
- 生体蓄積性                                      :    logPow=2.24 (N, N-ジエチル-p-フェニレンジアミン硫酸塩)
- 土壌中の移動性                      :    データなし
- オゾン層への有害性                      :    データなし

## 13 廃棄上の注意

廃棄方法（化学品、残余廃棄物及び汚染容器・包装も含む）：産廃法を順守して廃棄処理を行う。空き容器は本製品の残渣の可能性があるので注意する。本製品及び空き容器の処理等を外部の業者に委託する場合は、都道府県知事の許可を受けた産廃処理業者にマニフェストを交付し委託する。

## 14 輸送上の注意

- 国際規制 :
  - 海上輸送 (IMDG)                      :    本製品の規制はない。
  - 海洋汚染物質                                      :    非該当
  - MARPOL 73/78 付属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質                      :    非該当
  - 航空輸送 (ICAO/IATA)                      :    本製品の規制はない。
- 国内規制 :
  - 海上規制情報                                      :    本製品の規制はない。
  - 航空規制情報                                      :    本製品の規制はない。
  - 陸上規制情報                                      :    本製品の規制はない。
- 輸送上の特別安全対策                      :    運搬に際しては容器に漏れがないことを確かめ、転倒、落下、損傷等がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。

応急措置指針番号                      :   なし

## 15 適用法令

国内法令 :                      適用法令なし  
海外法令 :  
    USA/TSCA                      :   構成成分は TSCA Inventory に収載済  
    EU/EINECS                      :   3 項記載の通り。

## 16 その他の情報

製造会社                      :   鈴研株式会社（日本）  
引用文献等                      :   独立行政法人 製品評価技術基盤機構（NITE）の化学情報  
    一般財団法人 化学物質評価研究機構（CERI）の化学情報  
    国際化学物質安全性カード（ICSC）情報（WHO/IPCS/ILO）  
    化学物質毒性評価リスト（NIOSH/RTECS）  
    International Uniform Chemical Information Database（IUCLID）  
    米国国立労働安全衛生研究所/毒性データベース集（RETECS）  
    化学商品（化学工業日報社）  
    化学品の分類および表示に関する世界調和システム（GHS）（化学工業日報社）  
    等

記載内容の問い合わせ先：

### <記載内容の取扱>

本安全データシート（SDS）は現時点で入手できる最新の資料、データ等に基づいて作成しており、新しい知見により改訂されることがあります。また、SDS 中の注意事項は通常の実施を前提としたものです。製品使用者が特殊な取扱いをされる場合は用途・使用法に適した安全対策を実施の上、製品を使用して下さい。また、当社は SDS 記載内容について十分に注意を払っておりますが、その内容を保証するものではありません。